

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラスさんだ教室		
○保護者評価実施期間	令和6年10月7日		～ 令和6年10月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	73名	(回答者数) 53名
○従業者評価実施期間	令和6年10月7日		～ 令和6年10月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年11月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	面談や日々のご利用時等にご相談等を受け付け、困り事やお子様 様の些細な変化の把握に努めている。	保護者の要望に応じて面談の機会を設けるだけでなく、送迎時 の申し送り等を含め日々の困り事等の相談に応じている。	面談以外に気軽に相談いただけることを周知する。
2	利用者それぞれの特性を考慮し、トレーニング内容が固定しな いよう職員それぞれが工夫し、チームで支援内容を検討してい る。	・来所する利用者に応じて、5領域に沿った活動内容を設定し ている。 ・利用者の特性に配慮した環境設定に努めている。 ・コミュニケーションスキルを軸とした、テーマに沿った活動 プログラムやイベント活動等を取り入れ、活動内容が固定化し ないように工夫している。	プログラムや活動の新規考案、実施。 保護者や利用者のニーズを把握し、意見を取り入れた活動を 企画する。
3	職員間でコミュニケーションを取り、チームで支援を行うため のシステムが構築されている。	毎日の打ち合わせ以外にも定期的なミーティング、ケース検討 会、研修や勉強会を実施している。	より支援の質の向上を目指した職員間の意見交換の場や事業 所内・外の研修受講の企画を設定する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の設備の都合上、利用者の活動や遊びの内容によっては狭 く感じることもある。	施設の構造上、備品等の配置の都合もあり、利用者の活動ス ペースが限定されている。	施設の構造上、スペースを広げることは難しいが、活動内容 の工夫等でスペース確保に努める。 また、内容に応じて備品の移動も検討・実施する。
2	現在、保護者向けの交流イベント等を実施しておらず、機会が 提供できていない。	保護者間交流の要望がなく、機会を設定していない。	保護者のニーズを把握する機会を設け、研修やイベント等の 交流の機会を設定する。
3	現在、地域の方の交流を実施しておらず、機会が提供できてい ない。	コロナ以降外出イベントを控えていたこともあり、地域の方と の交流については保護者からの要望がなく、機会を設定してい ない。	地域のイベント等に参加したり、外出等のイベントを企画・ 実施していきたい。